

\* 受容的・共感的な評価とは…

	所見文例	ポイント	修正のご提案
	水泳の学習では、最初5mしか泳げませんでしたが、コース別の練習に取り組んで最後には25m泳げるようになりました。	「5mしか泳げませんでした」ような否定的なとらえ方（表現）をどうやって可能にしましょうか。	水泳の授業では、最初は5mから始めて、コース別の練習に取り組んだ努力が結果に結び付き、最後には25m泳げるようになりました。
	まだ、相手の気持ちを考えた言動をすることが難しいので、2学期以降もお家の方と協力して引き続き支援していきます。…	担任主体と取られかねない表現を「協働」の視点で改めるにはどうすればよいでしょうか。	相手の気持ちを考えた言動ができる（増える）ことが目標ですので、引き続きおうちの方のご協力をいただきながら支援してまいりますと考えています。
	授業中、友だちをに対する言葉かけや気持ちの切り替えが難しいことがあるので、…	難しいのは確かなのですが、別の表現に置き換えられないでしょうか。	授業中、友だちに対する適切な言葉かけや気持ちの切り替えができることを目指して、…
	図工では、カタツムリやあじさい、友だちをととても上手に描き、…	「とても上手に」はちょっと抽象的な…ということで、具体性をもたせるため、どうしましょうか。	(例) …をよく見て、…の特徴をとらえて、…丁寧に、…色彩を工夫して、…明暗を付けながら、…遠近感を生かしながら、…ダイナミックに など
	歓迎遠足では、…課題の提出期限を守ることができませんでした。…	否定表現で一文を終えことは避けましょう。	…課題の提出期限を守ることができないことがあったのは残念です。（〇〇さんらしく内容の思えます。）
	1学期は黒板係として、黒板をきれいにしていました。友だちの係の手伝いも率先して行い感心しました。休み時間はよく図書館に行き、いろいろな本を読むことができました。図書委員会で行ったブックフェスにも積極的に参加し、好感がもてました。2学期もこの調子で頑張りましょう。	感心と好感の内容がそれぞれ逆のような気がします。一文一文の関連がわかるよう、接続語を上手に使いましょう。	黒板係として、黒板をきれいに保っているだけでなく、友だちの係の手伝いも率先して行う姿に好感がもてます。また、休み時間はよく図書館に行くほか、図書委員会で行ったブックフェスにも積極的に参加する姿が見られ、本好きの一面に感心させられます。
	学習理解が良く、ノートを丁寧に書くことができ、学級のお手本となるノートになっていました。誰に対しても優しく謙虚に接し、相手の気持ちを考えた言動をとることができました。休み時間は、友だちとおしゃべりをしたり、図書室でいろいろな本をよく読むことができていました。	ノートがお手本となることを担任がどのように感じているかを伝えると良いでしょう。なお、「～ができる」は技能が優れているようすを表すので、おしゃべりや読書に使う表現としては、統語法的に違和感を覚えます。	学習内容をよく理解し、文字も丁寧に工夫してまとめているノートは学級の良きお手本となっていて、感心します。また、誰に対しても優しく謙虚に接する姿や相手の気持ちを考えた言動をとることができるので、ご家庭での教育が行き届いていることが伝わってくるようです。
	1学期は学習係として、同じ係の友だちと一緒に毎日の宿題調べをしました。担任が見やすいようにノートを開いてくれ、とても気が利きます。休み時間は、友だちとルールを守って仲良く遊ぶことができました。2学期は、授業中に積極的に挙手発言できるよう、見守りながら指導していきます。	児童が「～してくれる」という言い方は避けましょう。理由は誤って「担任、何様？」の印象を与えかねないからです。「見守りながら指導」の表現では、指導の手立てが不明瞭ではないでしょうか。	友立ちと一緒に学習係の仕事である宿題調べを毎日欠かさず行いました。また、ノートを開く際、担任が見やすいように向きを考えるところなどに、よく気が利くと感じています。2学期は、授業中の積極的な発言が増えるよう、時には指名して発言を促していきたいと考えています。

	所見文例	ポイント	修正のご提案
	<p>1学期は配り係として、毎日の配りものを配っていました。休み時間は、図書館に行ったり、教室で好きなもの話をしたりして過ごすことが多かったです。給食は残さず食べるが多かったのですが、時間内に食べきれないことが多かったので、2学期も見守りながら指導していきます。</p>	<p>同じ言葉をなるべく繰り返さない工夫をしましょう。ちょっとピンとこないのは好きなものの「もの」という言葉のせいでしょうか。また、引き続き指導ということですが、指導の手立てが少しでもわかる表現を工夫しましょう。</p>	<p>配り係の仕事を毎日欠かさず行う姿や休み時間に図書室に行ったり、友だちと会話を楽しんだりする姿に責任感や自立心の強さを感じます。給食を時間内に食べられるよう、食べる順序やペース、量の調節をするなどして引き続き励ましていきたいと考えています。</p>
	<p>1学期は黒板係として、授業後の黒板をきれいにしていました。毎朝、教室で学級みんなに元気に挨拶をし、気持ちの良いスタートが切れていました。休み時間は、外で友だちと遊ぶことが多かったです。ただ、字形や書き順が気になることがあるので、2学期も引き続き指導していきます。</p>	<p>「ただ」とか「…が」というような逆接のことばは、前半部分までも否定する印象を与える場合があるので、極力用いない方法を工夫しましょう。「書き順」ではな「筆順」の事でしょうか。</p>	<p>授業後の黒板をきれいにする黒板係の仕事ぶりや教室に入るときの元気な声のあいさつにより、みんなが気持ちの良いスタートで一日を迎えることができています。文字を整えて書くためのルールやコツが身に付けられるよう、マス目の多い枠を用意してなぞり書きの練習を増やすなどして、字形や筆順の指導を充実したいと考えています。</p>
	<p>生徒会執行部として、体育大会の運営や日常の活動などに責任を持って役割を果たしています。部活動にも最後まで熱心に取り組む、その後の受験生としての切り替えも上手にできています。また休み時間に友人に対して教える姿もあり、学習面でも引っ張ってくれています。2学期も、学校行事と学習面の両立を目指して努力を重ねて欲しいと思います。</p>	<p>本校では、生徒会ではなく正しい名称は児童生徒会です。「…してくれる」という表現を避けましょう。また、生徒の姿や努力を担任がどのように評価しているのかを含めた所見になるよう工夫してみましょう。</p>	<p>体育大会の運営だけでなく、日常の活動にも児童生徒会執行部の一員としての役割や責任をしっかりと果たしています。また、熱心に取り組んできた部活動からの切り替えも上手に行き、学習面でも休み時間に友人に勉強を教えるなど、様々な場面で学級や学年を良い方向に引っ張る姿は素晴らしいです。2学期以降も引き続き学校行事と学習面の両立を目指してほしいと願っています。</p>
	<p>体育大会では学年団体競技のムカデ競争など、仲間と協力して取り組むことができました。遅刻や欠席が増えてしまい、授業の内容理解に苦しんでおり、毎日ノートなど課題提出もできていません。夏休みを利用して自分の将来について考え、明確な進路目標を定めてほしいと思います。また生活リズムを整えて2学期は遅刻欠席の数を減らすことを期待しています。</p>	<p>否定的な表現で事実のみを伝える内容の所見を読む生徒やその保護者はどのように受け止め、担任に対しどのような思いを抱くでしょうか。よくない部分を指摘するより、できていることを評価して、目標や希望がもてるような所見が望まれます。</p>	<p>体育大会で仲間と協力して取り組むことで、仲間との信頼や協働することの達成感を分かち合うことができたのではないのでしょうか。素晴らしいことですね。進路に対する不安はあるかもしれませんが、それを乗り越えるためにも目標を定め、生活リズムを整え、遅刻や欠席の日数を減らすことが大事です。課題提出も、自分のやれることから一つ一つ積み重ねましょう。</p>

	所見文例	ポイント	修正のご提案
	<p>毎朝余裕を持って登校することができ、教室に入る際にも気持ちの良い挨拶ができています。体育大会など学校行事にも全力で取り組むことができています。学習面では、授業中にやや集中できない姿が見られました。進路目標を明確に定めて、夏休みは新研究をもう一度解き直すなどの積み重ねを期待します。その中で出てきた疑問点をそのままにせず、質問に来るように取り組んでみてください。</p>	<p>「集中できない姿」は本人がそれを自覚しているのかどうか気になるところです。頑張っているつもりなのに、できないと烙印を押されたら受け止めないよう、表現を工夫しましょう。また、同じ言葉の繰り返しをなるべく避けましょう。「…してください」は命令。提案の表現に変えましょう。</p>	<p>毎朝余裕をもって登校し、教室に入る際には気持ちの良い挨拶ができています。また、体育大会など学校行事に全力で取り組む姿はとてすばらしいです。進路目標を明確に定めることにより、学習面での集中力もさらに高まり、家庭学習も充実すると思われれます。新研究をもう一度解き直す中で疑問点を見つけて解決するため、夏休み中に6回開催される質問教室を有効活用してみませんか。</p>
	<p>9年生になり一層の落ち着きが身についています。また、係活動や体育大会での取り組みなど、周りを見て自分自身の行動を振り返る姿が見られました。今後はさらに自分の考えを積極的に発信することに意識を置けるとよいです。学習面では、授業でも高い集中力をもって、確かな努力を重ねることができています。夏休みには理科などの苦手教科の克服に向けて計画的に取り組みを進め、2学期の学習へつなげてくれることを期待しています。</p>	<p>かなり“上から目線”の印象を受けますので、生徒を主人公にした表現を工夫すると良いのではないのでしょうか。</p>	<p>体育大会での取り組みや日常の活動の中で、以前にも増して落ち着きのある言動に9年生になった自覚を感じます。しっかりした考えをもっていることで、積極的に発信できると、あなたのよさがさらに生きてくることでしょう。苦手意識から後回しになりがちになっていた教科も、必ず毎日1時間以上の時間を充てて取り組む決意のもと、有意義な夏休みだったと振り返ることができるよう向上心と計画性をもって粘り強く取り組みましょう。</p>
	<p>…夏休みには、数学など苦手教科の克服に向けて今まで学習したことを整理していくように心がけましょう。</p>	<p>これで学習法のヒントとして、生徒やその保護者がピンとくるかどうか、ちょっと不安です。</p>	<p>…夏休みには、数学など苦手教科の克服に向けて、新研究のA/B問題の完全制服を目指しましょう。</p>
	<p>…また、強い責任感をもって部活動に真剣になる姿が印象的でした。</p>	<p>彼女の部活は進行中ですよ。過去の話にしなないであげて。</p>	<p>…部活動は発表前の集大成の時期を迎え、責任感強く真剣に取り組む姿が印象的です。</p>
	<p>にこにことした明るい表情で、誰に対しても変わらない態度でかわりを持つことができています。歓迎遠足では1年生へ優しく言葉がけをしたり、体育大会では用具係長として、責任を全うすることができました。今後も積極的に行動し、今まで以上に活躍することを期待しています。学習面では、毎日ノートの取り組みなど、丁寧な学習が進められています。夏休みは苦手の克服を目標に、計画的に学習をすすめられるように心がけるとよいです。</p>	<p>「苦手教科に…計画的に学習」は確かに間違っていないと思いますが、それで十分でしょうか。どちらかというとおっとりしていて、頑張らなきゃと思っていても丁寧な時間をかけることで十分に満足してしまうタイプの生徒に適したもう少し具体的なアドバイスをしてあげたいですよ。</p>	<p>にこにことした明るい表情で、誰に対しても変わらない態度でかわりを持つ姿をいつも感心して見えています。歓迎遠足では1年生へ優しく言葉がけのほか、体育大会で用具係長として責任を全うする姿も立派です。今後も積極的に行動し、今まで以上に活躍することを期待しています。学習面では「〇分以内に〇問解く」などの小さい目標とその達成のための集中した取り組みを積み重ねるなど、効率的で有意義な時間の使い方を工夫しましょう。</p>